

正審の役割

*採点票に必要事項を正確に記入する(プレイヤーの確認)

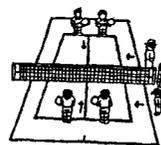
- ①プレイヤーより先に準備を整えて、プレイヤーの出場を促すこと。
- ②プレイヤーの確認をする。言動が適切であること(コールは大きな声で)
- ③マッチが円滑で明瞭に進行するよう努めること。
- ④判定は公正に行うとともに、時機を失しないようにすること。
- ⑤コールの前にサーバー、レシーバーの確認とその体制の確認をしてから「コール」する
- ⑥他のアンパイヤーの判定区分については、その権限を侵さないこと。
特に副審の判定区分には、サインを確認してから「コール」すること。
- ⑦サービスのフォールトは全てコールすること(大きな声で)
- ⑧副審または線審が判定区分を間違えてインプレーを停止するサインまたはコールをした場合、その判定が誤りであるならば、正審は「タイム」とコールし、ノーカウント(レシーブを終わる前はレット)にするかまたは判定の訂正を行う。
- ⑨ゲームが終了したら直ちに審判台から降りて挨拶を済ませ、そのあと最後のポイントを記入する。(☆勝者から勝者欄にサインを貰うこと)

誤	正
<ul style="list-style-type: none"> ・主審 ・セーフ ・セブンゲームスマッチ ・ボールアップ ・チェンジサイド(コート) ・ツバウンド ・スリーオールジュース ・アゲンジュース ・ホーサーバー(レシーバー) ・フォールトアゲン ・バックアウト(サイドアウト) ・オーバーネット ・タッチネット ・ゲームオーバーアンドゲームセット ・「やっと1セットとれたよ」 ・済みません間違えました ・ツノーール 	<ul style="list-style-type: none"> ・正審 ・イン ・セブンゲームマッチ ・レディ ・チェンジサイズ ・ツバウンド ・デュース ・デュースアゲン ・アドバンテージサーバー(レシーバー) ・ダブルフォールト ・アウト ・ネットオーバー ・ネットタッチ ・ゲームセット ・「やっと1ゲームとれたよ」 ・コレクション ・ツノーール
<ul style="list-style-type: none"> ・レッツプレー(連続的にプレーすることを命ずるコール) ・ローテーションチェンジ(パートナーと交替することを命ずるコール) ・ディスクオリフィケーション(失格) 	

副審の役割

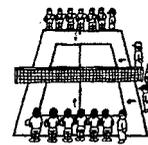
- ①機敏に動作する
- ②判定区分を守る。
☆ベースラインとサービスセンターラインにはサインをしない(トラブルの元)
- ③副審は判定区分の中で失ポイントの判定をする時に、アウトとフォールト以外は全てコールする。(定められたサインで判定すること)
- ④サービスのネットには、サインを出さない。
- ⑤サービスのインのボールには、原則としてサインをしない。但しインであるがプレイヤーが判断に迷うと思われる場合は、インのサインをしてもよい。
- ⑥サービスの判定の後は速やかにネットポストの後ろ約60cmの位置に移動してラリーを見守る(戻りも機敏に動作する)
☆プレイヤーが審判員に触れると失ポイントとなる
- ⑦落下点に正対し注目する。
- ⑧正審が「ゲームセット」とコールしたら直ちに、ネットを挟んで正審の横に整理する。
- ⑨サインは長め。(2~3秒程度)
- ⑩ボールの管理をすること。

(開始前の整理)

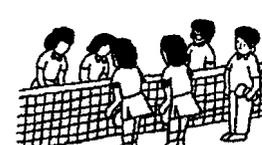


(ア) 副審の構え

挨拶



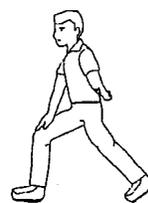
(イ) フォールト



(ウ) レット(コールもする)



(エ) アウト



(オ) その他の判定区分

(コールもする)



(カ) ノーカウント

(コールもする)



(キ) タイム

(コールもする)

